報　告

きらら防災小学校

学んで守ろう　わが身わがまち

防災

防災小学校

日　時　2012年3月18日(日)　10：00～15：00
場　所　枚方市車塚1-1-1　輝きプラザきらら・車塚防災公園
天　気　曇り
テーマ　学んで守ろう　わが身わがまち
実施概要

東日本大震災から2年という節目に、改めて被災地に想いを寄せるとともに、自分たち(枚方)の防災・減災について考える機会とします。
合わせて、ＮＰＯ・地域コミュニティ・学校・行政・企業といった多様な組織が、災害時および平時の「共助」による活動が円滑かつスピーディーに行える関係づくりの構築を目指します。

共催　枚方市・枚方市コミュニティ協議会
特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センター

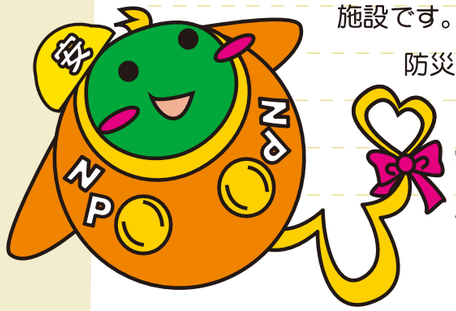
※大阪府新しい公共支援事業モデル事業の一環として実施

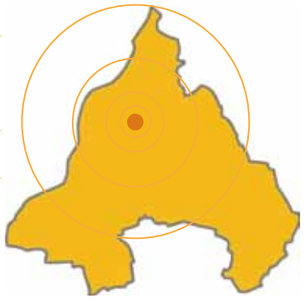
参加団体

団体名	防災・災害支援に関する活動内容
日本ボーイスカウト大阪連盟 北大阪地区協議会	ロープワークや三角巾の使い方等、緊急時に素早く対応できる方法を伝える
NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ NALC「天の川クラブ」	復興支援ボランティアの派遣、 ハンドマッサージなどで心のケア等
みんなでつくる学校とれぶりんか	子どもたちを中心に、演劇や歌を届けることで心に寄り添う活動を行う
特定非営利活動法人 画像による文化財復元研究会	被災した文化資料等の保存とレスキュー 写真や思い出の品の洗浄と修繕支援等
特定非営利活動法人 枚方市障害者事業協会	障がい者がどのような支援を必要としているかについての情報提供
特定非営利活動法人 キッズナビわかば	防災かるた等を使って、子どもやお母さんに向けて、防災対策を伝える
NPO法人日本パーソナルセラピー協会 大阪支部	心や気持ちを良い状態で保つ方法を伝える ・ココロのプチ相談・カラダのセラピー ・パステルアート・ハンドマッサージ等
YBC(笑)-スポーツ応援クラブ-	歌って動いてリフレッシュ！ 避難所などで、あまり動けない時に、 リラックスできる方法を伝える
特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター	中間支援組織として、NPOと地域と行政をつなぎ、平常時からの防災意識の啓発や、災害時の支援などを行う

輝きプラザきらら・車塚防災公園

「輝きプラザきらら」は、生涯学習情報プラザ、地域防災センターなどの機能が集結した市の複合施設です。隣の車塚防災公園には、防災かまどベンチや、非常用トイレを備えてあり、災害発生時には一時避難場所となります。





問い合わせ先　特定非営利活動法人 ひらかた市民活動支援センター「えん・とも」
〒573-0042　枚方市村野西町５－１サプリ村野３０１号室
TEL：０７２－８０５－３５３７　　FAX：０７２－８０５－３５３２
Eメール：info@hirakatanpo-c.net

作成日：2013.3.22

防災・被災地支援シンポジウム
講演・報告会

大研修室での講演会と報告会。地域の自主防災訓練の担当者も多数参加していただき、盛況のうちに終わりました。

隣近所のつながり、被災地への継続支援などを再確認できました。

NPOにできること
展示・物産・体験

枚方市内で活動するＮＰＯ（市民活動団体）が、日ごろの活動を活動をもとに災害前、災害直後、復興時に求められるだろう内容を紹介。実際に現地へ行った活動展示も行われました。

10:00～11:30

災害に対応できるコミュニティづくり

乾　亨教授（立命館大学産業社会学部教授）

13:00～15:00

3.11から2年間の軌跡
私たちに何ができるか

復興庁宮城復興局

復興の現状と取組についての展示

ＮＰＯ法人 気仙沼復興商店街

気仙沼グッズの販売

ＮＰＯ法人 20世紀アーカイブ仙台

東北被災地の被災した方自身が撮った写真展示

防災施設ツアー

防災設備を見学するツアーを行いました。

会場内にある地域防災センター、備蓄倉庫、防災かまどなどについて、市の担当者に説明していただきました。

アンケートに答えていただき保存食と水をプレゼント

約１００人の方からアンケートに回答していただき、アルファ化米と水をプレゼントしました。

アンケートの声

- 改めて地域の防災訓練に参加することの大切さを感じた。
- こまやかなつながりのあるコミュニティが大切だと思います。
- 生の声を聞けたのは良かった。

参加者数
６００人

防災公園の一角で炊出し模擬店を行いました。

防災かまども大活躍！！

炊出し模擬店
防災かまど